

資料 3 〔 議事 3 その他鉄道助成業務の実施に関し必要な事項 (審査・評価事項) 〕

資料 3 平成 28 年度改善意見の対応状況 (中間報告)

P 1

## 平成28年度改善意見の対応状況(中間報告)

平成28年度改善意見	実施状況(中間報告)
<p><b>地域鉄道事業者等に対する情報提供</b></p> <p>1. 平成27年度に全国6箇所で開催した「地域鉄道活性化に関する研究会」における参加者からのアンケート結果を踏まえ、地域鉄道事業者等に対する情報提供を適切に行うこと。</p> <p>2. 特に、本年度開催する「地域鉄道活性化に関する研究会」においては、共同開催となる国土交通省地方運輸局鉄道部との協議を十分行い、議題の選定や意見交換の進め方について、地域特性を踏まえつつ、より効果的に実施し、助成業務の成果向上につなげること。</p>	<p>・平成28年度の「地域鉄道活性化に関する研究会」は、共同開催となる国土交通省地方運輸局鉄道部との協議により、国の役割、機構の役割をきちんと整理した上で議題を選定し、全国7箇所での開催により、115事業者等237名が参加した。</p> <p>1. について</p> <p>・特に補助金業務に関しては、昨年度のアンケート結果に加え、事前に研究会参加予定事業者から「補助金業務において特に説明してほしいこと(新しい補助制度、積算に関すること等)」も調査し、補助金業務を行う上での注意点等、具体事例を基にしたポイントを絞った説明を行うことにより、助成業務の成果向上につなげた。</p> <p>・このほか、助成制度の理解促進、助成対象事業の効果的な実施のための情報提供として、「地域鉄道の補助金に係るアドバイス事例集」の内容を7月に更新し、各地域鉄道事業者に配付する等、適切な情報提供を行った。</p> <p>2. について</p> <p>・また、「意見交換の時間延長」の要望が多かったことから、プログラム全体の時間配分見直しにより、意見交換時間の充実を図った。</p> <p>・なお、意見交換では、地域特性を踏まえた開催局ごとのテーマ設定のほか、全国共通テーマ(沿線自治体や沿線住民の協力を得るために行ったこと)を設けるなど、より効果的な実施に努めた。</p> <p>・今後は、研究会参加者アンケートの分析を行うことにより、情報提供ニーズの更なる把握に努めるとともに、全国共通テーマとして実施した意見交換の概要を整理し、全国の地域鉄道事業者へ情報提供することとする。</p> <p style="text-align: right;">(添付資料3-1)</p>

## 平成28年度「地域鉄道活性化に関する研究会」概要

### 1. 開催状況

No	開催日	開催地	対象事業者	参加者数
1	H28.8.30 (火)	広島市	中国運輸局管内地域鉄道事業者等	20事業者35名
2	H28.8.31 (水)	大阪市	近畿運輸局管内地域鉄道事業者等	16事業者30名
3	H28.9.6 (火)	新潟市	北陸信越運輸局管内地域鉄道事業者等	13事業者29名
4	H28.9.8 (木)	仙台市	東北運輸局管内地域鉄道事業者等	16事業者34名
5	H28.9.13 (火)	名古屋市	中部運輸局管内地域鉄道事業者等	20事業者39名
6	H28.9.14 (水)	横浜市	関東運輸局管内地域鉄道事業者等	16事業者36名
7	H28.9.30 (金)	福岡市	九州運輸局管内地域鉄道事業者等	14事業者34名
参加者計				115事業者237名

※今年度未開催局(北海道、四国、沖縄)管内事業者のうち、参加希望者は他の開催局で参加。

### 2. 基本的な議事次第

議 事	平均時間	講 師 等
① 地域鉄道関係予算等について	20分	国土交通省鉄道局地域鉄道支援室
② 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業について	30分	地方運輸局鉄道部
③ 補助金交付手続き・積算業務、地域鉄道の補助金に係るアドバイス事例集について	45分	鉄道・運輸機構 鉄道助成部
④ 地域鉄道の再生・活性化に係る情報提供について	20分	鉄道・運輸機構 鉄道助成部
⑤ 意見交換	80分	—

### 3. 対象者

地域鉄道事業者の企画担当者・補助金実務担当者  
(中国運輸局のみ関係自治体を含む)

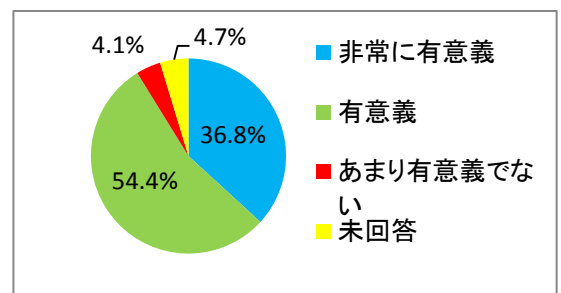
### 4. 参加事業者等の感想(アンケート結果より抜粋)

○非常に有意義、有意義とご回答いただいた方からの主な感想

- ・国の施策の方向性、根本的な鉄道支援の在り方を知ることができた。
- ・早めの情報収集が出来たことにより、次年度予算に向けた自治体への働きかけが出来ると感じた。
- ・補助制度の大きな改正で不透明なところがあったが、やっと理解できた。
- ・補助事業として何が不備であったか等、事例に基づく説明で大変わかりやすかった。
- ・地域鉄道の再生・活性化には、行政等各機関との繋がりを強固にすることが大切だと感じる事ができ
- ・意見交換の場で他社の取り組みや現状をざっくばらんに聞く事が出来て、非常に参考になった。
- ・各社の悩みを共有することができ、自社だけが悩んでいるのではないと感じられた。

○あまり有意義でないとご回答いただいた方からの主な感想

- ・もう少し時間をかけて、ゆっくり説明して欲しかった。(各次第共通)
- ・資料の説明にかける時間を短くし、質疑応答に時間をかけてほしい。
- ・知識が有る人と無い人との差が大きく、話がかみ合わないところがあった。



研究会開催に対する感想: 有効回答数212